



縦ログ構法に関する技術開発と縦ログ生産ネットワーク体制の構築

福島県浜通りの林業の復興に貢献するため、高品質な製品を効率よく生産する加工機械を開発し、それを用いた「パネルログ構法」の効率化・高品質化を通じて、生産ネットワークを構築する

現状 背景

- 国内林業全体の衰退、更に福島県では東日本大震災と原子力発電所事故により、**森林資源の活用が停滞**している
- 木造建築物は**人の手による工程が多く**、また高品質を確保するためには専門的な知識が必要であり、職人の養成・確保も含めて**コストが高い**
- 建築物の省エネ基準への適合義務化が検討されており、**丸太組構法(ログハウス)は技術面で対応に追われている**

開発 目標

- 平角材を縦に並べてビスで締め固め、パネル状に加工した建材を組み合わせる「縦ログ構法」から派生した「パネルログ構法」の開発

先進性

- 工場で生産したパネルを使用し**施工現場の省力化**を行うことにより、建設業の**人材不足へ対応**
- 手加工で行っていたパネル生産の工程（ビス打ち、パネルカット、特殊加工など）を**機械化**

事業化 目標

- 普及に向け、機械化したパネルの生産ラインの販売や縦ログ工法の規格化、講習等を計画
- 国内の主要エリア（東北、関東、近畿、九州）へ展開し、長期的には海外展開を目指す

事業者 概要

《事業者名》株式会社芳賀沼製作 《事業内容》創業より4代にわたって材木の製材・加工・販売、建設業に携わり、木材を有効活用する技術を開発し、地元木材の利用を促進している。独自の施工方法「縦ログ構法」を導入し、豊富な木材加工のノウハウを生かして、多様な要望やデザインに対応した家づくりを進めている 《創業》1954年 《住所》福島県南会津郡南会津町針生字小坂40-1 《HP》<http://www.haganuma.co.jp/> 《問合せ先》0241-64-2221



パネルログの施工現場



パネルログの生産機械